

内閣府

令和2年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和3年度予算概算要求への反映状況調表

(単位:百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度補正後予算額	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度当初予算額	令和3年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部局	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象(公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金				
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合								
																											1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合
施策名: 1 公文書管理制度の適正かつ円滑な運用 (政策1-施策①)																														
001	国立公文書館の機能・施設の在り方等に関する調査検討経費	平成20年度	-	16	16	6	点検対象外	現状通り	執行実績及び事業全体の効率化を検討し、概算要求に適切に反映させること。	15	15	▲0	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施等に努める。	大臣官房	一般会計	(項) 公文書管理政策費(大事項) 公文書管理政策等に必要経費	内閣府	-	0001	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
施策名: 3 重要施策に関する広報 (政策2-施策①)																														
002	放送経費	昭和24年度	-	334	334	341	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	340	422	82	-	現状通り	引き続き、実施した広報の効果等の分析を踏まえつつ、PDCAサイクルの実施を基本に、効果的・効率的な広報の実施に努める。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0002	-	-	-	-	平成28年度対象				
003	出版経費	昭和24年度	-	759	759	780	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	787	796	9	-	現状通り	引き続き、実施した広報の効果等の分析を踏まえつつ、PDCAサイクルの実施を基本に、効果的・効率的な広報の実施に努めることとし、効果的・効率的な広報の実施に努める。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0003	-	-	-	-	平成28年度対象				
004	事業経費	昭和24年度	-	3,347	3,584	3,497	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	3,389	6,007	2,618	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な事業の実施に努め、次年度以降も効率的に執行した実績を概算要求に反映させる。	【新型コロナウイルス対策関連要望額】2,697	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0004	-	-	-	-	平成29年度対象			
005	政府広報ホームページ事業経費	平成14年度	-	145	145	136	点検対象外	現状通り	引き続き、国民に対し分かりやすい情報の発信に努めるとともに、効果的に執行した実績を概算要求に反映させること。	148	133	▲15	-	現状通り	引き続き、国民に対し分かりやすい情報の発信に努め、効果的・効率的な広報に努める。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0005	-	-	-	-	平成29年度対象				
006	戦略的広報経費(国内)	平成25年度	令和2年度	1,874	1,628	1,272	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	0	0	0	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な事業の実施に努め、次年度以降も効率的に執行した実績を概算要求に反映させる。	【2年度1次補正】7,008.5	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0006	-	-	-	-	令和元年度対象			
施策名: 4 国際広報の強化 (政策2-施策②)																														
007	戦略的広報経費(国際)	平成25年度	令和2年度	1,075	628	621	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	0	0	0	-	現状通り	常に化する国際情勢やメディア環境に迅速かつ柔軟に対応し、同じ予算より多くの成果を引き出すため、広報ターゲット及びテーマを一層明確化する等、費用対効果が顕著になるよう取り組む。事業の実施に当たっては、関係省庁等との連携を強化し、あらゆる広報ツールを通じて効果的・効率的な広報を目指す。また、年間の広報効果測定のための検証をさらに改善し、より今後の広報に役立つ形でのPDCAサイクルを確立し、継続的な改善に努める。	【2年度1次補正】3,027.8	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0007	-	-	-	-	令和元年度対象			
008	重要事項に関する戦略的国際広報経費	平成26年度	-	3,602	3,602	3,481	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、効果的に事業を実施するための検証方法について改善を検討すること。また、支出先の選定に当たっては、競争性が担保されるよう引き続き努めること。	3,656	3,656	▲0	-	年度内に改善を検討	年間で進めている広報効果測定のための調査について、調査項目をさらに改善し、より今後の広報に役立つ形でのPDCAサイクルを確立し、継続的な改善に努める。常に化する国際情勢やメディア環境に迅速かつ柔軟に対応し、同じ予算より多くの成果を引き出すため、広報ターゲット及びテーマを一層明確化する等、費用対効果が顕著になるよう取り組む。事業の実施に当たっては、関係省庁等との連携を強化し、あらゆる広報ツールを通じて効果的・効率的な広報を目指す。また、年間の広報効果測定のための検証をさらに改善し、より今後の広報に役立つ形でのPDCAサイクルを確立し、継続的な改善に努める。また、海外日系新聞掲載業務については、取組の外部評価に現職日本人を通じて現地社会に日本の姿勢などを伝え、我が国への理解と信頼の醸成を図る目的のために新聞掲載を行っているため、今後もより一層時宜を踏まえて実施していく。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0008	-	-	-	-	前年度同様から5年				
施策名: 5 世論の調査 (政策2-施策③)																														
009	世論調査等経費	昭和22年度	-	160	160	143	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の効果検証を踏まえ改善や効率化を検討し、効果的・効率的な事業の実施に努めること。	176	179	3	-	現状通り	引き続き、実施した世論調査結果の活用状況を把握しつつ、PDCAサイクルを実施し、予算の効率的な執行に努めることとする。	大臣官房	一般会計	(項) 政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要経費	内閣府	-	0009	-	-	-	-	平成30年度対象				
施策名: 6 アイス政策の推進 (政策3-施策①)																														
150	アイス政策推進文庫	令和元年度	-	1,000	722	844	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。また、外部有識者の所見を踏まえ、成果目標の設定の見直しを行うこと。	2,003	2,303	300	-	現状通り	事業を実施する市町村と連携し、行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努める。目標値については、交付対象市町村が令和元年度14市町村から令和2年度においては20市町村を超える状況となっており、今後も増えていくものと思われる。また、市町村との成果目標値は必ずしも市町村ごとの目標というのではなく複数の目標を持っていることから、数で示すよりも割合で示す方がより適切と見えており、この旨を踏まえて適切にフォローアップを行っていく。	【新型コロナウイルス対策関連要望額】300	大臣官房	一般会計	(項) アイス政策推進費(大事項) アイス政策の推進に必要な経費	内閣府	新31	-	0005	-	-	-	前年度新規			○
施策名: 7 政府関連に係る世情処理 (政策4-施策①)																														
010	政府関連世情処理の推進に必要な経費	平成8年度	-	3	3	1	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	2	2	0	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	政策統括官(経済財政運営担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0010	-	-	-	-	平成29年度対象				
施策名: 8 対日直接投資の推進 (政策4-施策②)																														
011	対日直接投資の促進に必要な経費	平成13年度	-	2	2	1	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、政策評価について検討することとし、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	3	3	0	-	現状通り	所見を踏まえ、政策評価について検討することとし、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。	政策統括官(経済財政運営担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0011	-	-	-	-	目標最終年度				
施策名: 9 道州制特区の推進 (政策3-施策③)																														
012	道州制特区の推進に必要な経費	平成18年度	-	1	1	0	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見について、道州制の重要性を再認識するとともに、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	1	1	0	-	現状通り	道州制特区法は、地方分権の推進及び行政の効率化に資するとともに、特定広域団体の自立の確保に寄与することを目的とするものである。特定広域団体による広域行政の推進状況、また、国が関与している措置等(国から特定広域団体への権限移譲)について、道州制特別区域基本方針に基づきフォローアップ調査を実施して状況を把握確認するとともに、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めることとする。また、令和2年度は、道州制特別区域基本方針の計画期間が満了となり、これまでの計画期間の評価を行い、必要に応じ計画期間の延長を行う予定であり、さらに同法のより一層の推進が図られる。計画期間延長後の特定広域団体からの提案の状況を見ながら検討していく。	政策統括官(経済財政運営担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0012	-	-	-	-	目標最終年度				
施策名: 11 民間資金等活用事業の推進 (PF基本方針含む) (政策4-施策⑤)																														
013	民間資金等活用事業調査等に必要な経費	平成13年度	-	336	329	313	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	170	191	21	-	現状通り	令和3年度概算要求において、新型コロナウイルス感染症のPPP/FFI事業への影響について調査・分析等を実施する為に必要な経費を反映している。	【新型コロナウイルス対策関連要望額】21	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0014	-	-	-	-	平成30年度対象	○	○	
施策名: 12 市民活動の促進 (政策4-施策⑥)																														
014	市民活動の促進に必要な経費	平成10年度	-	72	72	46	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な実施及び説明責任を果たすとともに、一層応力の是正に努めること。	63	106	43	-	現状通り	引き続き、事業の適切な実施及び説明責任を果たすとともに、一層応力の是正に努めること。	【新型コロナウイルス対策関連要望額】44.8	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0015	-	-	-	-	令和元年度対象	○		
施策名: 14 民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する制度の運用 (政策4-施策⑧)																														

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の意見	行政事業レビュー推進チームの所見			令和2年度 当初予算額	令和3年度 要求額	差引き B-A-C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金				
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要	反映額				反映内容	1つ目					2つ目	3つ目	3つを超える場合									
																							A					B	C		
																														1つ目	2つ目
015	休職手当等活用に関する調査等に必要な経費	平成29年度	-	29	29	27	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。	25	46	20	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」20	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0016	-	-	-	-	-	平成30年度対象	○		
施策名：15 内外の経済動向の分析(政策4-施策③)																															
016	国内の経済動向調査等に必要な経費	平成12年度	-	63	63	60	点検対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	59	64	5	-	現状通り	一者応札については、引き続き、市場価格調査を行い多数の業者呼びかけを行うなどして、入札参加企業を増やすことに努める。また、仕様書を工夫して作成するなど、公開質問と照合しより適切な取組を行うよう取り組み、より一層の効率化を図る。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」6.1	政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0017	-	-	-	-	-	令和元年度対象			
017	国内の経済動向に係る産業及び地域経済の調査等に必要な経費	平成12年度	-	149	149	147	点検対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	156	156	0	-	現状通り	引き続き市場価格調査の実施や十分な公開質問の提供、参加要件の緩和について検討を行い、一者応札の是正に努める。		政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0018	-	-	-	-	-	平成30年度対象			
018	海外の経済動向調査等に必要な経費	平成12年度	-	40	40	39	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。	42	48	7	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」6.7	政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0019	-	-	-	-	-	平成28年度対象			
施策名：16 「環境未来都市」構想・自治体SDGsの推進(政策5-施策①)																															
019	環境未来都市の推進に必要な経費	平成23年度	-	41	41	21	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、当該事業について、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	23	8	▲15	-	現状通り	有識者による現地訪問等の支援を通して各都市における取組の实效性を高めることにより取組し得るの計画的推進を図るとともに、各取組の進捗状況について評価等を行い効果検証を実施してきたこと。また、それらの取組事例については、国際フォーラムにおける情報発信や海外都市に対するノウハウ提供等の普及を図り、国内・海外の取組に活用されることにより一層の推進を図る。また、「地方創生に向けたSDGs推進に事業」における「SDGs未来都市」や「自治体SDGsモデル事業」等に重要な貢献をなすものであり、相当程度の効果が期待される。当該事業はSDGsの理念と軌を一にするものであり、今後についても「地方創生に向けたSDGs推進事業(事業番号0020)」と統合的に取り組んでまいりたい。		地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	-	0020	-	-	-	-	目標最終年度	○			
020	地方創生に向けたSDGs推進事業	平成30年度	-	495	504	411	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	450	1,227	777	-	現状通り	今後も事業の有効性等について検証を行い予算の効率的執行に努めたい。また、引き続き地方公共団体によるSDGsの達成に向けた取組を公算のうえ選定し、特に先進的な取組についてはモデル事業として資金的支援を行い、その成功事例の調査・普及展開等の実施や官民連携の強化等により、SDGsの取組を顕微鏡内へ広く発信し、地方創生の活性化につなげる。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」793	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	-	0021	-	-	-	-	令和元年度対象		○		
施策名：18 地方創生リーダーの人材育成・普及の推進(政策5-施策③)																															
021	地方創生リーダー人材の育成・普及に必要経費	平成27年度	令和6年度	1,360	452	407	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	424	428	4	-	現状通り	執行実績も踏まえ経費を精査の上、令和3年度以降の見込みも勘案して要求することとした。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」107	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	-	0022	-	-	-	-	令和元年度対象	○	○		
施策名：19 地方創生推進に関する知識の普及・促進(政策5-施策④)																															
022	地方版総合戦略の推進に必要な経費	平成27年度	-	256	241	225	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	119	1,220	1,101	-	現状通り	所見を踏まえ、適正な事業の実施、予算の執行に努める。	「2年度1次補正759百万円」「新型コロナウイルス対策関連要望額」1,110	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	-	0023	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
施策名：20 国家戦略特区の推進(政策5-施策⑤)																															
023	国家戦略特区の推進に必要な経費	平成26年度	-	196	348	231	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見のとおり、予算執行におけるシンポジウム開催回数等を検証し、事業の有効性・効率性・成果について説明するべき。また、関係事業の実績が評価されたため、事業の有効性・効率性・成果について説明するための「『スーパーステータ』構想に係る戦略的広報促進業務」と「『スーパーステータ』構想」の普及に向けた広報等業務の切り分けが見えないので、一定の説明があった方がよいだろう。	109	112	4	-	現状通り	引き続き予算執行管理を推進するとともに、本政策の進捗、制度に対する国民の理解向上につなぐ。また、制度を利用する自治体や民間事業者にとって有意義なものとなるため、より効果的な事業になるよう工夫に努める。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0024	-	-	-	-	前回点検から5年	○	○		
施策名：21 中心市街地活性化基本計画の認定(政策5-施策⑥)																															
024	中心市街地活性化の推進に必要な経費	平成19年度	-	5	5	4	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	5	30	25	-	現状通り	予算の効率的な執行に努めるとともに、執行実績も踏まえ、中心市街地活性化施策のより効果的な制度運用を行うため、概算要求を行った。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0025	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
施策名：22 構造改革特別区域計画の認定(政策5-施策⑦)																															
025	構造改革特別区域計画の認定等に必要な経費	平成14年度	-	9	9	3	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	8	6	▲2	▲1	縮減	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、適正な予算要求、執行に努める。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0026	-	-	-	-	平成28年度対象				
施策名：23 地域再生の推進(政策5-施策⑧)																															
026	地域再生の推進に必要な経費	平成17年度	-	300	300	230	点検対象外	現状通り	コロナ禍に関連し、再生計画の変更等については適切かつ柔軟な対応が図られているか、有識者をはじめ制度の拡充の余地はないか、その他制度の更なる見直し等の余地はないか、コロナ禍でのマイナスの影響に関して、地域の実情を踏まえた調査等が必要十分に検討されているか。	280	351	70	-	現状通り	コロナ禍に関連し、地域再生計画の変更等の実施の認定を行った。また、制度を適用して行われている地域の自主的かつ自律的な取組により効果的な取組も認められる。引き続き制度の周知を進め、今後とも地域再生制度に関する調査・検証を行うとともに、地方公共団体に対し重点的にフォローアップを行い地域の実情を把握できるように努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」70	地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0027	-	-	-	-	前回点検から5年	○	○		
027	地方創生応援税制(企業ふるさと納税)普及促進事業	平成29年度	-	84	84	53	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	84	67	▲17	-	現状通り	寄附額及び寄附件数は平成28年度から令和元年度にかけ約4.6倍(約5億9171万1111円、約2.6倍(約28億5171万1111円)となり、制度や活用事例等の周知といった広範の効果も認められていると考える。所見を踏まえ、予算の効率的執行に努める。今後とも、本税制の更なる活用促進を図るため、地方公共団体や民間企業等に向けた、制度内報等活用事例等に係る広報をさらに強化していく。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0028	-	-	-	-	平成30年度対象		○		
施策名：24 総合特区の推進(政策5-施策⑨)																															
028	総合特区計画に基づく支援措置等に必要な経費	平成23年度	-	593	593	499	点検対象外	現状通り	「定量的な成果目標」について、「評価(5点満点)結果における全特区の平均値を、3.8以上にすることを目標としている。」としているが、「平均値を、3.8以上に上げる」については補足説明が必要ではないか。また、「令和元年度については、有識者委員の評価結果が確定していないため、現時点では達成度を判断することができない。」については「事業の有効性」において説明がなされているので補足説明は必要ではないか。「事業の効率性」及び「事業の有効性」については、それぞれ問いに対応しない旨での回答が見られるが、問いに對して適切な回答となるよう、調整していただきたい。「関連事業」の項目には、他の事業との重複はないかを記載すべきではないか。	570	533	▲38	-	現状通り	「定量的な成果目標」について、外部有識者の意見を踏まえ、アウトカムや事業の効率性等の記載内容の見直し、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0029	-	-	-	-	目標最終年度	○			

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 修正後予算額	令和元年度		外部有識者の意見 点検対象外	行政事業レビュー推進チームの所見			令和2年度 当初予算額	令和3年度 要求額	差引き B-A-C	反映状況		備考	担当部署局庁	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金			
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要	反映額				反映内容	1つ目					2つ目	3つ目	3つを超える場合								
																							A					B		
044	国際防災協力の推進に必要な経費	平成10年度	-	265	265	256	点検対象外	現状通り	引き続き、一者応札となった案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。	-	現状通り	一者応札となっている案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」14	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0045	-	-	-	-	-	平成28年度対象					
施策名：33 災害復旧・復興に関する施策の推進(政策10-施策3)																														
045	災害復旧・復興に関する施策の推進に必要な経費	平成7年度	-	99	79	65	点検対象外	現状通り	引き続き、一者応札となった案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。	-	現状通り	一者応札となった案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0046	-	-	-	-	-	平成29年度対象					
046	被災者支援に関する総合的対策の推進経費	平成25年度	-	79	23	15	点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、指針・ガイドラインを一定期間経過後にレビューすることで有効性を確認することに努めること。	-	現状通り	指針・ガイドラインの有効性の向上に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」811	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0047	-	-	-	-	-	令和元年度対象					
施策名：34 地震対策等の推進(政策10-施策4)																														
047	地震対策等の推進に必要な経費	平成12年度	-	518	552	484	点検対象外	現状通り	引き続き、一者応札となった案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。	-	現状通り	一者応札については、引き続き、余裕のある公示期間の設定や入札説明会の開催等、要件の緩和などに取組、改善に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」125.2	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0048	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
048	総合防災情報システムの整備経費	平成7年度	-	687	849	523	点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見も踏まえ、総合防災システムの機能が適切に実施されているを確認し、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。	-	現状通り	過去の有識者の所見、行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、総合防災情報システムの機能などについて、引き続き各官庁を対象とした説明会を開催するとともに、各官庁に対するアンケート調査も実施した。その結果等を踏まえ、より一層活用が促進されるよう、予算の適切かつ効率的な執行に努めながら情報や機能の拡充を進める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」34	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0049	-	-	-	-	-	令和元年度対象					
施策名：35 防災行政の総合的推進(政策10-施策5)																														
049	非常災害時発生に伴う現地災害対策等に要する経費	平成12年度	-	97	2,505	1,173	点検対象外	現状通り	引き続き、一者応札となった案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。	-	現状通り	一者応札となっている案件については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0050	-	-	-	-	-	平成29年度対象					
050	災害対策本部予備施設等の維持管理に要する経費	平成12年度	-	104	104	100	点検対象外	現状通り	引き続き、災害対策本部予備施設の維持管理の「適切性」の確保等について留意されたい。また一者応札については、その要因をよく分析の上、改善策を講じること。	-	現状通り	災害対策本部予備施設等の維持管理に当たっては、継続して業務内容を精査し、概算要求に反映させたところ。また、一者応札については、引き続き要因を分析し改善に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」6.6	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0051	-	-	-	-	-	平成29年度対象					
051	被災者生活再建支援法施行に要する経費	平成11年度	-	600	12,582	8,124	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。	-	現状通り	被災者生活再建支援法の円滑な実施に向け、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努める。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0052	-	-	-	-	-	平成28年度対象			○		
052	南海トラフの巨大地震及び首都圏地下地震に関する応急対策活動の員計画策定等検討経費(民間協力を活用した活動機能の実証試験経費)	平成24年度	-	70	30	19	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。一者応札については、要因をよく分析の上、改善策を講じること。	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理を行い、競争性を確保した契約を行うことにより予算の効率的かつ適正な執行に努める。一者応札となっている案件については、ホームページへの掲載による市場価格調査(参考見積提供依頼)の実施など入札案件の積極的な情報提供や余裕のある公示期間の設定等を行い、改善に努める。	「2年度1次補正」71.0 「新型コロナウイルス対策関連要望額」30.1	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0053	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
053	防災計画の推進経費	平成24年度	-	10	10	8	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。	-	現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努める。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0054	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
054	社会全体としての事業継続体制の構築推進経費	平成26年度	-	33	33	38	点検対象外	現状通り	国土強靱化の計画そのものが「政策」としてあると見做され、分かりやすいため、このレビューシートも理解しやすいものになっているのとは評価できる。活動実施、実績も丁寧に記入されており、分かりやすい。外部有識者点検対象理由に「前回点検から5年」とあるが、前回の点検と照らし合わせ、今後の展望も考えてみたかどうか、もちろん、コロナ禍の経緯もふまえて。	-	現状通り	有識者の所見も踏まえ、今後の展望について検討する。また、事業の継続性、効果的・効率的な事業の実施に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」25.9	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0055	-	-	-	-	-	-	-	前回点検から5年			
055	災害救助等に要する経費	平成26年度	-	4,600	21,372	17,949	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理を行うとともに、予算の効率的かつ適正な執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」2.250	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0056	-	-	-	-	-	平成28年度対象					
施策名：36 原子力防災対策の充実・強化(政策11-施策1)																														
056	原子力災害対策事業	平成26年度	-	4,875	9,260	8,248	点検対象外	現状通り	引き続き専門性の高い分野の入札に関しては、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	-	現状通り	入札説明会の開催や競争性を高めるために公募案件の周知を行うとともに設計仕様書を公開して参入の容易化を行っているが、引き続き改善策を検討する。		政策統括官(原子力防災担当)	一般会計	(項) 原子力災害対策費(大事項) 原子力災害対策に必要な経費	内閣府	-	0057	-	-	-	-	-	平成28年度対象			○		
057	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金	昭和55年度	-	12,363	12,063	11,058	点検対象外	現状通り	引き続き、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和等を検討するなど、一者応札の是正に努めること。また、事業の進捗状況を予算執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、入札案件の積極的な情報提供を継続するとともに、事業の計画的かつ適正な予算執行に向け検討していく。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電源開発促進	(項) 原子力安全規制対策費(大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	内閣府	-	0058	-	-	-	-	-	平成30年度対象			○		
058	原子力防災体制構築事業委託費	平成29年度	-	84	84	50	点検対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き入札可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	-	現状通り	入札説明会の開催や公募案件の周知を行っているが、引き続き、複数の事業者によって入札可能なものとなるよう変更を検討していく。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電源開発促進	(項) 原子力安全規制対策費(大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	内閣府	-	0059	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
059	原子力防災研修事業委託費	平成29年度	-	338	338	321	点検対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き入札可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和等を検討するなど、一者応札の是正に努めること。	-	現状通り	入札説明会の開催や競争性を高めるために公募案件の周知を行うとともに設計仕様書を公開して参入の容易化を行っているが、引き続き改善策を検討する。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電源開発促進	(項) 原子力安全規制対策費(大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	内閣府	-	0060	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
060	避難計画等改善プロセス構築委託費	平成29年度	令和元年度	30	30	27	点検対象外	現状通り	契約に当たっては、一般競争入札方式により競争性の確保に努めたが、入札説明会に3者参加したものの結果として一者応札となった。	-	現状通り	本事業は平成29年度で終了しているが、今後の報告事項を行う際に、入札公告に照し、当該事業が実施と思われる事業者へ公告に関する情報の提供を行う。また入札説明会に参入した事業者との関係も踏まえて。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電源開発促進	(項) 原子力安全規制対策費(大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	内閣府	-	0061	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
061	原子力災害時避難円滑化モデル実証事業	平成30年度	令和4年度	1,050	814	710	点検対象外	現状通り	引き続き、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩和等を検討するなど、一者応札の是正に努めること。また、事業の進捗状況を予算執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、入札案件の積極的な情報提供を継続するとともに、事業の計画的かつ適正な予算執行に向け検討していく。		政策統括官(原子力防災担当)	エネルギー対策特別会計電源開発促進	(項) 原子力安全規制対策費(大事項) 原子力の安全規制対策に必要な経費	内閣府	-	0062	-	-	-	-	-	令和元年度対象			○		
施策名：38 沖縄政策に関する施策の推進(政策12-施策1)																														
062	沖縄振興交付金事業推進費	平成24年度	令和3年度	109,333	108,714	106,421	点検対象外	現状通り	引き続き交付金対象事業者の効果測定や検証を行い、適切かつ効果的な交付金活用のためのフォローアップに努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	-	現状通り	引き続き、県による事業者評価について検証等を行い、交付金の効果的な活用のためのフォローアップに努めるとともに、執行実績を踏まえ概算要求を行った。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」7,156	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄振興交付金事業推進費(大事項) 沖縄振興交付金事業の推進に必要な経費	内閣府	-	0063	-	-	-	-	-	平成30年度対象			○		
063	沖縄における鉄軌道等導入課題検討に必要な経費	平成24年度	-	100	100	95	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するとともに、予算の効率的な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するとともに、予算の効率的な執行に努める。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0064	-	-	-	-	-	平成30年度対象			○		
064	沖縄振興推進調査費	平成24年度	令和3年度	50	46	40	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するとともに、予算の効率的な執行に努めること。	-	現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するとともに、予算の効率的な執行に努める。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄振興推進調査費(大事項) 沖縄振興推進調査に必要な経費	内閣府	-	0065	-	-	-	-	-	平成30年度対象			○		
065	公立文庫施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	7,996	10,205	9,469	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、当該事業における調査手法について、多角性のある検証等を行うこと。また、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証する。	-	現状通り	一部事業において入札業者が少なかった理由としては、調査に際しては建設費が高まったことによる副材等の材料不足が原因で、入札に参加する業者が限定されていたことが考えられるが、今年度においては材料費が抑えられれば見込である。外部有識者や行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業実施省庁との権限を明確化し、事業進捗の適正な把握を行う。適正な予算の執行や概算要求への反映に努める。	▲3,700	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄教育振興事業費(大事項) 公立文庫施設整備に必要な経費	内閣府	-	0066	-	-	-	-	-	前回点検から5年			○		
066	医師歯科医師等の派遣に必要な経費	昭和47年度	-	2	2	1	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業実施省庁との権限を明確化し、事業実施省庁と連携のもと、事業の有効性・効果の検証及び事業の進捗状況の的確な把握を行う。適正な予算の執行や概算要求への反映に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄保健衛生費(大事項) 医師歯科医師等の派遣に必要な経費	内閣府	-	0067	-	-	-	-	-	平成28年度対象					
067	沖縄北部連携促進特別振興交付金特定開発事業費	平成24年度	令和3年度	2,619	2,539	2,364	点検対象外	現状通り	内閣府における本件事業実施の必要性を合理的かつ的確に認識した上で、事業実施省庁と連携し、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握するとともに、事業の有効性・効果について適切に検証してまいります。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄北部連携促進特別振興交付金特定開発事業費(大事項) 沖縄北部連携促進特別振興交付金に係る特定開発事業の推進に必要な経費	内閣府	-	0068	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
068	(建設海洋) 海岸事業調査費	昭和47年度	-	3	3	3	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続き事業の進捗状況の把握に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 海岸事業に必要な経費	内閣府	-	0069	-	-	-	-	-	平成28年度対象			○		

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A-C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金					
				令和元年度 修正後予算額	執行可能額		執行額	評価結果				所見の概要	反映額					反映内容	1つ目	2つ目	3つ目					3つを超える場合				
																											令和元年度レビューシート番号			
																											1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合
069	(港湾海岸) 海洋事業調査費	昭和47年度	-	4	4	4	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	4	4	0	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 海洋事業に必要な経費	内閣府	-	0070	-	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
070	水道施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	2,500	2,518	2,320	点検対象外	現状通り	〇として一者札札が多すぎる。その原因を伺いたい。競争が激しい下請委託なのか	2,800	2,800	0	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 水道施設整備に必要な経費	内閣府	-	0071	-	-	-	-	-	(未実施)	○			
071	廃棄物処理施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	1,359	1,814	1,775	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	1,340	1,175	▲165	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 廃棄物処理施設整備に必要な経費	内閣府	-	0072	-	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
072	良好で緑豊かな都市空間の形成等のための国営公園事業に必要な経費	昭和47年度	-	3,411	1,874	1,860	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	3,582	3,866	303	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 良好で緑豊かな都市空間の形成等のための国営公園事業に必要な経費	内閣府	-	0073	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○			
073	森林整備事業に必要な経費	昭和47年度	-	292	286	284	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見のとおり、当該事業における随意契約の理由を説明するとともに、実施省庁と連携して、より一層事業の有効性・効果・成果について適切かつ的確に検証するべき。	292	294	2	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策等関連要項」100	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 森林整備事業に必要な経費	内閣府	-	0074	-	-	-	-	-	前年度点検から5年	○		
074	治山事業に必要な経費	昭和47年度	-	391	400	388	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	363	363	0	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策等関連要項」45	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 治山事業に必要な経費	内閣府	-	0075	-	-	-	-	-	平成28年度対象	○		
075	水産施設整備に必要な経費	平成13年度	-	3,497	3,303	3,278	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	3,738	4,962	1,224	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策等関連要項」1,224	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 水産施設整備に必要な経費	内閣府	-	0076	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○		
076	農業生産基盤整備事業に必要な経費	昭和47年度	-	15,293	14,254	14,167	点検対象外	現状通り	事業実施省庁との権限を明確化した上で、実施省庁と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	14,648	14,668	20	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策等関連要項」2,635	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 農業生産基盤整備事業に必要な経費	内閣府	-	0077	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○		
077	社会資本総合整備事業に必要な経費(社会資本整備総合交付金)	平成22年度	-	15,100	14,946	14,819	点検対象外	現状通り	優先度の高い事業・計画に対して十分な支援ができるよう、引き続き必要な改善策を検討し、対策を講じられたい。	15,165	15,073	▲92	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費	内閣府	-	0078	-	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
078	社会資本総合整備事業に必要な経費(防災・安全社会資本整備交付金)	平成24年度	-	4,574	4,407	4,224	点検対象外	現状通り	優先度の高い事業・計画に対して十分な支援ができるよう、引き続き必要な改善策を検討し、対策を講じられたい。	3,907	3,228	▲679	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 社会資本総合整備事業に必要な経費	内閣府	-	0079	-	-	-	-	-	平成28年度対象	○			
079	沖縄開発事業(旧社会資本整備事業特別会計上分)	平成26年度	-	56,812	52,090	51,772	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見のとおり、当該事業における一部契約において調達手法について検討するとともに、実施省庁と連携して、より一層事業の有効性・効果・成果について適切かつ的確に検証するべき。	64,445	61,849	▲2,595	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費(大事項) 河川整備事業に必要な経費(大事項) 砂防事業に必要な経費(大事項) 地域連携推進事業	内閣府	-	0080	-	-	-	-	-	前年度点検から5年	○			
080	駐留軍用地跡地利用推進に必要な経費	平成9年度	令和3年度	255	272	138	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、事業の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	255	255	0	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0081	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○	○		
081	沖縄の特殊事情に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫・補給金)	昭和48年度	-	495	495	490	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効果・成果について適切かつ的確に検証するべき。	695	895	200	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0082	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○			
082	沖縄の特殊事情に伴う特別対策に必要な経費(沖縄振興開発金融公庫に対する出資金に必要な経費)	平成14年度	-	400	3,600	3,600	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効果・成果について適切かつ的確に検証するべき。	200	0	▲200	-	現状通り	「2年度1次補正 36,800百万円」「2年度2次補正 107,100百万円」 「新型コロナウイルス感染症への対応など緊急な経費」として事項要求している。	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0083	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○		
083	沖縄の子供の貧困対策に必要な経費	平成28年度	令和3年度	1,309	1,309	1,127	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、事業の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	1,437	1,501	64	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0084	-	-	-	-	-	平成29年度対象	○			
084	沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	平成23年度	-	20,322	25,619	25,548	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、事業の効率的執行に努め、目標の達成を促すこと。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	20,349	22,300	1,951	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策等関連要項」1,951	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	内閣府	-	0085	-	-	-	-	-	平成30年度対象	○		
085	沖縄北部連携促進特別振興事業費	平成24年度	令和3年度	3,450	1,935	1,881	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、事業の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	3,450	3,450	0	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄北部連携促進特別振興事業費(大事項) 沖縄北部連携促進特別振興事業に必要な経費	内閣府	-	0086	-	-	-	-	-	平成30年度対象	○			
086	沖縄の戦後処理対策に必要な経費	昭和50年度	-	3,083	2,963	2,811	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見のとおり、当該事業における一部契約において調達手法について検討するとともに、実施省庁と連携して、より一層事業の有効性・効果・成果について適切かつ的確に検証するべき。	3,068	3,068	0	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0087	-	-	-	-	-	前年度点検から5年	○	○		
087	沖縄・地域安全パトロール事業	平成28年度	-	868	868	769	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、事業の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	868	730	▲138	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0088	-	-	-	-	-	平成30年度対象	○			
088	沖縄力発見創造事業	平成29年度	令和3年度	70	70	54	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効果・成果について適切かつ的確に検証するべき。	70	70	0	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0089	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○			

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度補正後予算額	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度当初予算額	令和3年度要求額	差引き B-A-C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象(公開プロセス含む)※対象と異なる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金					
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合									
																											令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	
																											A	B	A	B	
089	沖縄国際物流拠点活用推進事業	平成29年度	令和3年度	939	766	710	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	939	939	▲0	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0090	-	-	-	-	-	平成30年度対象		○			
090	沖縄型産業中核人材育成事業	平成29年度	令和3年度	333	333	262	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	334	357	24	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0091	-	-	-	-	-	令和元年度対象					
091	沖縄離島活性化推進事業	平成29年度	令和3年度	1,200	987	908	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	1,480	1,560	80	-	現状通り	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0092	-	-	-	-	-	令和元年度対象		○			
092	沖縄の人材育成推進に必要な経費	平成30年度	-	272	272	188	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	183	167	▲16	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0094	-	-	-	-	-	令和元年度対象		○			
093	交通モード多様化事業推進に必要な経費	平成30年度	-	10	10	0	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	10	7	▲3	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0095	-	-	-	-	-	令和元年度対象		○			
094	沖縄観光振興対策事業に必要な経費	平成30年度	-	1,173	54	39	点検対象外	現状通り	昨年に引き続き、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	1,183	1,190	7	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0096	-	-	-	-	-	令和元年度対象		○			
095	沖縄の製造業の自立的経営の促進に必要な経費	平成30年度	令和4年度	112	112	106	点検対象外	現状通り	当該事業について、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	142	142	▲0	-	現状通り	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	-	0097	-	-	-	-	-	(未実施)		○			
096	沖縄国立大学法人施設整備に必要な経費	平成30年度	令和6年度	5,882	5,495	5,495	点検対象外	現状通り	事業実施率との遅延を認識した上で、施設着工と連携して、事業の有効性・効果について適切に検証すること。また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求へ反映させること。	8,887	13,880	4,993	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策等関連予算」5,404	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄国立大学法人施設整備費(大事項) 沖縄国立大学法人施設整備に必要な経費	内閣府	-	0098	-	-	-	-	-	令和元年度対象		○		
097	沖縄観光防災強化支援事業	令和元年度	令和3年度	950	950	699	点検対象外	現状通り	一定水準の整備を目指す事業として理解できるが、整備内容からして、数年を待たず発生する取り替え、修繕等の新たなコストを自治体が負担できるのかという点も考慮しておく必要がある。	950	950	0	-	現状通り	外部有識者及び推進チームの所見を踏まえ、長期に活用可能な整備内容となるよう留意して事業を実施するとともに、事業の有効性・効率性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	新31	-	0002	-	-	-	-	前年度新規		○		
098	交通環境創造推進事業	令和元年度	令和2年度	125	125	125	点検対象外	現状通り	「今後取り扱うべき施策を検討するための調査」とあり、事業として抽象的であり、現行の4件の契約内容が完了した場合、次の段階としてそれぞれが何に結びつくのか、体系的が見えない。	125	0	▲125	-	予定通り終了	外部有識者の所見を踏まえ、当該事業について、多角的な観点から検証するなど、より一層事業の有効性・効率性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	新31	-	0003	-	-	-	-	前年度新規		○		
099	沖縄振興特定事業推進費	令和元年度	令和3年度	3,500	571	447	点検対象外	現状通り	アウトプットとして、「交付決定額」が示され、100%の実績とされるが、その約1/3は「継続」されておらず、事業の進捗実績を示す指標になりえていない。	5,500	8,500	3,000	-	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、アウトプットの取組を行うなど、より一層事業の有効性・効率性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	「2年度1次補正」1,000百万円 「新型コロナウイルス対策等関連予算」3,000	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄振興特定事業推進費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	新31	-	0004	-	-	-	-	前年度新規		○	
施策名：39 子ども・若者育成支援の総合的推進(政策13-施策1)																															
100	子供・若者育成支援推進経費	昭和41年度	-	225	225	191	点検対象外	現状通り	昨年度の公開プロセスの結果を受けて新たにアウトカムを設定しているが、事業全体の抜本的改善とは言えないため、引き続き改善を進めること。	207	205	▲2	-	現状通り	-	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0099	-	-	-	-	-	令和元年度対象				
施策名：41 高齢社会対策の総合的推進(政策13-施策3)																															
101	高齢社会対策推進経費	昭和49年度	-	32	32	28	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	64	32	▲32	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めていきたい。	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0100	-	-	-	-	-	平成28年度対象				
施策名：42 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進に関する広報啓発、調査研究等(政策13-施策4)																															
102	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進経費	平成14年度	-	4	4	2	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	3	3	▲0	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施等に努めるとともに、概算要求においては、単価の改定に伴い増額となったところもあるが、真に必要な経費について精査を行い、前年度予算額を超えていないとした。	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0101	-	-	-	-	-	平成28年度対象				
施策名：43 障害者施策の総合的推進(政策13-施策5)																															
103	障害者施策推進経費	昭和56年度	-	98	98	86	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	99	129	30	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施等に努めていきたい。	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0102	-	-	-	-	-	平成28年度対象				
施策名：44 交通安全対策の総合的推進(政策13-施策6)																															
104	交通安全対策推進経費	昭和45年度	-	86	86	69	点検対象外	事業内容の一部改善	半世紀にわたって継続されている事業であるが、直近の年度で受も限り、アウトカムの目標値は達成されないうえ、改善傾向も認められない。事業主体について、抜本的に見直す必要があるのではないか。	83	85	3	-	年度内に改善を検討	今年度においては、新型コロナウイルス感染症といった、これまでの活動に加えて、国民に広く普及しているSNSを活用する等さらに幅広く交通安全意識の向上に資する広報・啓発を実施する。また、令和3年度要求では調査研究の一環として、より啓発効果が高い啓発資料の作成及び年齢や交通手段の状況別などどのような啓発方法が効果的かといった課題に係る調査を行い、その後の広報・啓発活動に生かすこととした。さらに、令和3年度から始まる第11次交通安全基本計画の作成に当たり、中央交通安全対策会議専門委員会等において更新するアウトカム指標の向上に資する取組を検討する。	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0103	-	-	-	-	-	目標最終年度				
施策名：45 子どもの貧困対策の総合的推進(政策13-施策7)																															
105	子どもの貧困対策調査研究等経費	平成26年度	-	147	147	112	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	140	140	0	-	現状通り	子供の貧困対策に関する調査研究については、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」において必要な施策として講ずるものとされており、令和元年度9月の民法改正時の国会における決議では、「子どもの貧困に関する調査が全国的に実施されるよう努めること」とされ施策の効果を高める取組にもつなぐ。全国統一的な実施に必要な経費を概算要求している。	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0104	-	-	-	-	-	令和元年度対象				

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の見 執行額	行政事業レビュー推進チームの見			令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署/局	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託 調査	補助 金等	基金						
					執行 可能額	執行額		評価結果	所見の概要	反映額				反映内容	1つ目					2つ目	3つ目	3つを超える場合											
																							1つ目					2つ目	3つ目	3つを超える場合			
106	子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事業 (地域子供の未来応援交付金)	平成27年度	-	409	406	115	点検対象外	現状通り	事業の有効性及び事業効果について適切に検証するとともに、予算の効率的な執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させるべき。		151	459	309	-	現状通り	「新型コロナウイルス対策関連要望額」309	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0105	-	-	-	-	-	-	平成30年度対象			○	
施策名：46 青年国際交流の推進(政策13-施策⑧)																																	
107	青年国際交流経費	昭和34年度	-	1,403	1,403	1,404	点検対象外	現状通り	外部有識者の所見も踏まえアウトカムの指標の設置機能を明確にし、指標が適正な検定の通、適宜指標や目標の見直しを検討すること。また、引き続き事業の実施のために必要な予算の確保に努め、適正な予算の執行に努めること。		1,383	1,402	19	-	現状通り	アウトカムの指標における目標は過去の実績を基に設定していたところであるが、目標が達成された指標があったことも踏まえ、更新する事業の更新を目的として、指標の見直しを検討すること。また、事業の安全な実施に向け令和3年度概算要求に引き続き新たに実施における新型コロナウイルス対策費等を盛り込んだことである。引き続き適正な予算の執行に努めてまいりたい。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」19	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0106	-	-	-	-	-	-	前年度点検から5年			
施策名：47 男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の総合的かつ計画的な推進(政策14-施策①)																																	
108	男女共同参画に関する普及・啓発に必要な経費	平成6年度	-	48	35	44	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。		30	44	13	-	現状通り	更新する事業の見直し及び効果的かつ効率的な予算執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」22	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0107	-	-	-	-	-	平成28年度対象				
109	男女共同参画を促進するための地方公共団体・民間団体等との連携に必要な経費	平成13年度	-	38	38	35	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。		27	65	29	-	執行等改善	引き続き、公告後、これまでに応礼実績のある事業者や入札説明書を取りに来た事業者と対話し、公告内容を連絡する等の対応を行う。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」23	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0108	-	-	-	-	平成28年度対象					
110	国際交流・国際協力の促進に必要な経費	平成12年度	-	102	102	83	点検対象外	現状通り	国際交流、男女共同参画という共通項はあるものの、それらを体系的に整理した結果によって当事業が構成されているとも見えない。アウトカムの設定方からしても、個別具体的な内容それぞれに達成目標を掲げていくべきではない。		96	90	▲6	-	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、成果目標を検討するとともに、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0109	-	-	-	-	目標最終年度					
111	女性に対する暴力の根絶に向けた取組に必要な経費	平成16年度	-	279	279	249	点検対象外	現状通り	法的に設置義務のある都道府県の「支援センター」、設置について市町村に努力義務のある「支援センター」、そしてNPO等による「ワンストップ支援センター」が、それぞれに設置されているように見受けられるが、官民が連携して体系的な整備を図るべきであり、本事業において、そのような視点からの調査業務を取り込むべきではない。		570	1,546	976	-	現状通り	ご指摘の「支援センター」(配偶者暴力相談支援センター)については、配偶者暴力(DV)の被害者の相談支援を行うために、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第3条に照し、都道府県には設置義務、市町村には設置の努力義務が課せられているものである。一方で、「ワンストップ支援センター」(性犯罪、性暴力被害者のためのワンストップ支援センター)については、性犯罪、性暴力の被害者の支援を行うために、各都道府県において少なくとも一つ整備され、都道府県の予算によって運営されているものである。DV被害者支援及び性犯罪、性暴力被害者支援に当たっては、それぞれの分野において、地域の官民の関係者の連携した取組を推進している。また、引き続き、自衛隊に向けたより効果的な取組の実施に努めるとともに、一者応礼の是正に向けて課題における競争性の確保に努める。	「令和1年度1次補正151号」「2年度2次補正220」 「新型コロナウイルス対策関連要望額」976	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0110	-	-	-	-	-	目標最終年度			○	
112	女性の参画の拡大に向けた取組に必要な経費	平成9年度	-	61	74	61	点検対象外	現状通り	外部有識者のコメントを踏まえ、随時発覚の理由を記載するとともに、一者応礼の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。		65	80	15	-	現状通り	E-州については、会計法第29条の3第5項に基づき少額給付金を実施しており、少額給付金契約となる契約については、契約も随時見直し、可能な限り見直しを合わせて行っている。一者応礼については、所見を十分踏まえ、引き続き是正に努める。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0111	-	-	-	-	目標最終年度					
113	女性活躍促進に向けた取組に必要な経費	平成25年度	令和2年度	300	305	278	点検対象外	現状通り	特になし。アウトカムの基準も、妥当であろう		150	300	150	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」150	男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0112	-	-	-	-	目標最終年度			○		
施策名：48 仕事と生活の調和の推進(政策14-施策②)																																	
114	仕事と生活の調和の推進に必要な経費	平成20年度	-	22	22	13	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。		20	20	0	-	現状通り	所見を踏まえ、引き続き事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ適正な執行に努める。		男女共同参画局	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成促進費(大事項) 男女共同参画社会の形成の促進に必要な経費	内閣府	-	0113	-	-	-	-	-	令和元年度対象				
施策名：50 食品健康影響評価技術研究の推進(政策15-施策①)																																	
115	食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	平成17年度	-	193	193	175	点検対象外	現状通り	昨年度の有識者の所見及び競争的資金制度の趣旨を踏まえ、引き続き、最大限の研究結果が得られる推進方法を検討の上、効果的かつ効果的な事業を実施していくこと。また、不利益が生じていることを踏まえ、執行実績を適切に概算要求に反映させること。		199	200	1	-	現状通り	引き続き、外部専門家を含む「研究・調査企画委員会」による事前評価や経費・使途の検証作業等を通じた研究計画の評価を実施し、競争的資金制度の趣旨を踏まえ適正に事業を実施すること。		食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費(大事項) 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	内閣府	-	0114	-	-	-	-	-	令和元年度対象			○	
施策名：51 食料安全の確保に必要な総合的施策の推進(政策15-施策②)																																	
116	リスクコミュニケーション実施経費	平成15年度	-	29	29	14	点検対象外	現状通り	事業の有効性、効果について適切に検証するとともに、予算の効率的な執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。		26	26	0	-	現状通り	事業実施に当たり、リスク管理(規制、指導)を行う取組(行政機関から独立したリスク評価機関としての立場を明確にし、科学的知見に基づくリスク評価(食品中の毒性などの程度のみならず、どのような条件下でも健康に影響がないか等)についてのリスクミを行い、効果的かつ適正な予算の執行等に努める。		食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費(大事項) 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	内閣府	-	0115	-	-	-	-	-	平成30年度対象				
施策名：52 公益法人制度の運営と認定・監督等の実施(政策16-施策①)																																	
117	公益法人制度の適正な運営の推進に必要な経費	平成19年度	-	157	157	149	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。		156	328	172	-	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」172	公益認定等委員会	一般会計	(項) 公益法人制度適正運営推進費(大事項) 公益法人制度の適正な運営の推進に必要な経費	内閣府	-	0116	-	-	-	-	-	平成29年度対象				
施策名：53 経済社会活動の総合的研究(政策17-施策①)																																	
118	経済社会活動の総合的研究に必要な経費	平成12年度	-	437	437	383	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切な執行に努めること。		497	572	74	-	現状通り	所見を踏まえ、引き続き必要な経費を要求し、事業の適切な進捗管理、適切かつ効果的な執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」89.3	経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所(大事項) 経済社会活動の研究等に必要な経費	内閣府	-	0117	-	-	-	-	-	令和元年度対象			○	
施策名：54 国民経済計算(政策17-施策②)																																	
119	国民経済計算に必要な経費	平成12年度	-	187	187	159	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参加可能な事業者の事前調査及び参加要件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。		147	147	▲0	-	現状通り	一者応礼となった事業については、行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、引き続きの是正に努めることとする。		経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所(大事項) 国民経済計算の研究等に必要な経費	内閣府	-	0118	-	-	-	-	-	平成28年度対象			○	
施策名：55 人材育成、能力開発(政策17-施策③)																																	
120	経済研究推進に必要な経費	平成12年度	-	10	10	5	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。		9	9	0	-	現状通り	実証アンケート等を踏まえ適宜、事業の見直しを行い、引き続き効果的かつ効果的な事業運営および予算執行に努める。なお、令和元年度執行実績については令和2年度より削減した。		経済社会総合研究所	一般会計	(項) 経済社会総合研究所(大事項) 経済社会活動の研究等に必要な経費	内閣府	-	0119	-	-	-	-	-	平成29年度対象				
施策名：56 道営施設の適切な運営(政策18-施策①)																																	
121	赤坂迎賓館参観経費	平成28年度	-	822	822	838	点検対象外	現状通り	柔年公プロから5年引き継ぎ、平成28年度公開プロセスにおける指標を踏まえ、効果的かつ効果的な参観の在り方、参観料の設定手法等の検討、中長期的な視点に立った新たな参観者層の確保等に向けた検討を継続して行うとともに、効果的、効率的な事業を実施し、執行実績を適切に概算要求に反映させること。また、一者応礼となった要因を検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に努めること。		811	792	▲19	-	現状通り	適年公開によって増えるコスト抑制を踏まえポイント制の削減等を実施するとともに、若年層や外国人などの参観者層の拡大、リピーターの増加に努めること。参観料に応じた費用公開や特別企画を引き続き実施し、様々な試練の機会を通じ、効果的かつ効果的な参観手法のあり方の検討を行う。また、参観料の値上げについて競争性が確保されるよう事業のあり方の検討を行う。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」35	迎賓館	一般会計	(項) 道営施設の運営に必要な経費	内閣府	-	0120	-	-	-	-	-	平成28年度対象				

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度		外部有識者の意見	行政事業レビュー推進チームの意見		令和2年度 当初予算額 A	令和3年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署/局	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金		
				令和元年度 補正後予算額	令和元年度 執行額		評価結果	意見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合						
																										評価結果	意見の概要
122	京都迎賓館参観経費	平成28年度	-	279	279	238	点検対象外	現状通り	274	250	▲23	-	現状通り		迎賓館	一般会計	(項) 迎賓館設備更新費(大事項) 迎賓館設備更新に必要経費	内閣府	0121	-	-	-	-	平成28年度対象			
施策名：57 宇宙開発利用の推進(政策19-施策1)																											
123	宇宙利用拡大の調査研究	平成26年度	-	430	430	378	点検対象外	現状通り	430	633	203	-	現状通り		宇宙開発戦略推進事務局	一般会計	(項) 宇宙開発戦略推進事務局(大事項) 宇宙開発利用の促進策の企画立案等に必要経費	内閣府	0122	-	-	-	-	前回点検から5年	○		
124	実用準天頂衛星システム事業の推進	平成24年度	令和14年度	37,380	39,060	39,009	点検対象外	現状通り	26,735	30,485	3,750	-	現状通り	【新型コロナウイルス対策関連要望額】12,402	宇宙開発戦略推進事務局	一般会計	(項) 宇宙開発戦略推進事務局(大事項) 宇宙開発利用の促進策の企画立案等に必要経費	内閣府	0123	-	-	-	-	平成29年度対象	○		
施策名：58 北方領土問題解決促進のための施策の推進(政策20-施策1)																											
125	北方領土返還要求運動推進等経費	昭和43年度	-	72	72	66	点検対象外	現状通り	52	54	2	-	現状通り		北方対策本部	一般会計	(項) 北方対策本部(大事項) 北方領土返還対策に必要な経費	内閣府	0124	-	-	-	-	平成30年度対象	○		
施策名：59 子ども・子育て支援の推進(政策21-施策1)																											
126	子ども・子育て支援に必要な経費	平成17年度	-	216	216	131	点検対象外	現状通り	201	186	▲15	-	現状通り		子ども・子育て本部	一般会計	(項) 子ども・子育て本部(大事項) 子ども・子育て支援に必要な経費	内閣府	0125	-	-	-	-	平成28年度対象			
127	地域少子化対策強化事業	平成25年度	-	2,102	2,552	696	点検対象外	現状通り	953	2,003	1,050	-	現状通り	【新型コロナウイルス対策関連要望額】1,050	子ども・子育て本部	一般会計	(項) 子ども・子育て本部(大事項) 子ども・子育て支援に必要な経費	内閣府	0126	-	-	-	-	平成30年度対象	○		
施策名：60 子ども・子育て家庭の生活安定化等の推進(政策21-施策2)																											
128	児童手当等交付金に必要な経費	昭和46年度	-	1,348,808	1,348,808	1,303,771	点検対象外	現状通り	1,326,160	1,326,160	0	-	現状通り		子ども・子育て本部	年金特別会計子ども・子育て支援助成	(項) 児童手当等交付金(大事項) 児童手当等交付金に必要な経費	内閣府	0127	-	-	-	-	平成29年度対象	○		
施策名：61 特定教育・保育施設等利用の推進(政策21-施策3)																											
129	子どもための教育・保育給付に必要な経費	平成27年度	-	1,201,293	1,201,293	1,194,170	点検対象外	現状通り	1,474,353	1,474,353	0	-	現状通り	【2年度1次補正】1,094.6	子ども・子育て本部	年金特別会計子ども・子育て支援助成	(項) 子ども・子育て支援推進(大事項) 子どものための教育・保育給付等に必要な経費	内閣府	0128	-	-	-	-	目標最終年度	○		
施策名：62 地域における子ども・子育て支援政策の推進(政策21-施策4)																											
130	地域子ども・子育て支援に必要な経費	平成27年度	-	147,405	178,726	143,633	点検対象外	現状通り	163,945	164,061	116	-	現状通り	【2年度1次補正】16,539	子ども・子育て本部	年金特別会計子ども・子育て支援助成	(項) 地域子ども・子育て支援推進(大事項) 地域子ども・子育て支援に必要な経費	内閣府	0129	-	-	-	-	平成29年度対象	○		
131	仕事・子育て両立支援事業に必要な経費	平成28年度	-	202,039	202,039	193,837	点検対象外	現状通り	227,444	227,444	▲0	-	現状通り	【2年度1次補正】320.263 【2年度2次補正】	子ども・子育て本部	年金特別会計子ども・子育て支援助成	(項) 地域子ども・子育て支援推進(大事項) 仕事・子育て両立支援等に必要な経費	内閣府	0130	-	-	-	-	目標最終年度	○		
施策名：63 有人国境離島政策の推進(政策22-施策1)																											
139	有人国境離島政策の推進に必要な経費	平成29年度	令和8年度	5,282	5,032	4,469	点検対象外	現状通り	5,035	6,280	1,245	-	現状通り	【2年度1次補正】561百万円 【新型コロナウイルス対策関連要望額】1,245	総合海洋政策推進事務局	一般会計	(項) 有人国境離島政策推進(大事項) 有人国境離島政策の推進に必要な経費	内閣府	0138	-	-	-	-	平成30年度対象	○		
施策名：64 国際平和協力業務等の推進(政策23-施策1)																											
132	国際平和協力隊の派遣等経費	平成4年度	-	178	178	103	点検対象外	現状通り	219	210	▲9	-	現状通り		国際平和協力本部	一般会計	(項) 国際平和協力本部(大事項) 国際平和協力業務の実施等に必要経費	内閣府	0131	-	-	-	-	平成29年度対象			
133	国際平和協力のための人材育成経費	平成17年度	-	41	41	23	点検対象外	現状通り	49	49	0	-	現状通り		国際平和協力本部	一般会計	(項) 国際平和協力本部(大事項) 国際平和協力業務の実施等に必要経費	内閣府	0132	-	-	-	-	平成28年度対象			
134	人造地球物質調査費	平成9年度	-	117	117	141	点検対象外	事業内容の一部改善	92	262	170	-	年度内に改善を検討	【新型コロナウイルス対策関連要望額】108	国際平和協力本部	一般会計	(項) 国際平和協力本部(大事項) 国際平和協力業務の実施等に必要経費	内閣府	0133	-	-	-	-	前回点検から5年			
施策名：65 科学に関する重要事項の審議及び研究の連絡(政策24-施策1)																											
135	各国アカデミーとの交流等の国際的な活動	昭和23年度	-	202	202	168	点検対象外	現状通り	197	202	5	-	現状通り		日本学術会議	一般会計	(項) 日本学術会議(大事項) 科学に関する重要事項の審議等に必要経費	内閣府	0134	-	-	-	-	平成29年度対象			
136	科学の役割についての普及・啓発	昭和61年度	-	4	4	3	点検対象外	現状通り	6	6	0	-	現状通り		日本学術会議	一般会計	(項) 日本学術会議(大事項) 科学に関する重要事項の審議等に必要経費	内閣府	0135	-	-	-	-	平成28年度対象			
137	科学者間ネットワークの構築	昭和24年度	-	8	8	5	点検対象外	現状通り	8	8	0	-	現状通り		日本学術会議	一般会計	(項) 日本学術会議(大事項) 科学に関する重要事項の審議等に必要経費	内閣府	0136	-	-	-	-	令和元年度対象			
施策名：66 民間人材活用等の推進(政策25-施策1)																											

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和2年度 当初予算額	令和3年度 要求額	差引き B-A+C	反映状況		備考	担当部署	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金					
					執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合									
																											A	B			
138	国家公務員の再就職支援経費	平成25年度	-	77	39	33	点検対象外	現状通り	事業の有効性及び効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努めること。毎年不用額が生じていることから、利用費の状況、進捗度実績等を分析し、適切に概算要求に反映させること。	69	69	1	-	現状通り	「事業」について、業務のシステム化を進め、効率化を図ること。令和2年度から新たな低コストの支援を設けたところであり(支援期間として、1年、6か月間)加入して3か月間を新設)、引き続き予算の効率的執行に努めている。また、令和元年度に予算規模を見直したことから、不用額は大きく減少した。年度ごとの利用費額は増加傾向にあること、コロナ禍による業務等の停止に伴い、本事業に対するニーズが高まる可能性があること等も踏まえ、概算要求を行っている。	官民人材交流センター	一般会計	(項) 官民人材交流センター(大事項) 官民人材交流センターの運営に必要な経費	内閣府	-	0137	-	-	-	-	-	-	令和元年度対象			
いずれの施策にも関連しないもの																															
140	社会保障・税番号制度に関する周知・広報に必要な経費	平成26年度	-	337	322	235	点検対象外	現状通り	周知・広報活動、とくに①メディアを活用した広報、②事業者向け、一般向け広報資料の作成・配付、③第三者、外国人向け広報資料の作成・配付、④コールセンターの運営などの広報が、コロナ禍の下でどうなったのか、再調査して欲しい。	222	477	254	-	現状通り	イベント等を活用した広報を行わず、サイネージ等を中心に広報を行うこととする。コロナ禍の中での状況に応じて事業を実施している。引き続き、臨機応変に対応しながら効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」236	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府共通費(大事項) 内閣府一般行政に必要な経費	内閣府	-	0139	-	-	-	-	-	前年度検から5年			
141	社会保障・税番号システム整備等業務経費	平成28年度	令和元年度	6,728	9,214	9,040	点検対象外	現状通り	課題にあたり競争性の確保を行うとともに、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	0	0	0	-	現状通り	関連や事業の実施にあたっては、番号制度推進管理補佐官に相談、助言いただくなど、競争性の確保及び効果的・効率的な事業の実施に努めていること。また、左記のとおりに効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府共通費(大事項) 内閣府一般行政に必要な経費	内閣府	-	0140	-	-	-	-	-	平成29年度対象				
142	次世代医療基盤法に関する国民・患者の理解の増進に必要な経費	令和元年度	-	60	60	18	点検対象外	現状通り	当該事業の内容である広報・啓発活動は、アウトカムに帰する「医療情報の収集人数」という結果全体の目標に直接対する関係にはないように思われること。また、アウトプットの「事業数」も、事業の単位・区分をどうとるかによって異なる可能性があり、不適切のように思う。	60	54	▲6	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。また、アウトプットの「事業数」という成果指標については、次世代医療基盤法に関する国民・患者の理解の増進に努めることにより、医療情報の提供に関する国民・患者の協力が得られ、医療情報の収集規模が大きくなることにかんがみ、適切なものと見られる。	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府共通費(大事項) 内閣府一般行政に必要な経費	内閣府	新31	-	0011	-	-	-	-	前年度新規				
143	匿名加工医療情報の利活用に必要な経費	令和元年度	-	61	61	55	点検対象外	現状通り	当該事業の内容である情報の利活用に向けた課題の調査は、施設全体のための医療情報の収集規模というアウトカムとの関連性が不明確であり、また、アウトプットの調査の事業数も、レビューシートの調査の単位・区分をどうとるかによって異なる可能性があり、不適切ではないかと思われる。	61	96	35	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。また、アウトプットの調査の事業数も、レビューシートの調査の単位・区分をどうとるかによって異なる可能性があり、不適切ではないかと思われる。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」35	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府共通費(大事項) 内閣府一般行政に必要な経費	内閣府	新31	-	0012	-	-	-	-	前年度新規			
144	抜取検査等の支援に必要な経費	平成15年度	-	363	363	7	点検対象外	現状通り	引き続き、適切な経費の執行に努めることとし、必要な支援を実施すること。	372	382	10	-	現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、適切な経費の執行に努めつつ、必要な支援を実施するよう努める。	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府共通費(大事項) 抜取検査等の支援に必要な経費	内閣府	-	0141	-	-	-	-	-	平成29年度対象				
145	消費税率増徴等対策に必要な経費	平成25年度	令和2年度	175	175	170	点検対象外	終了予定	本年度に事業完了予定のため、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。事業終了後、早急に実効性の高いフォローアップに努め、事業の有効性・効果について適切な検証を行うこと。今後の関係事業実施につなげる。	172	0	▲172	-	予定通り終了	所見を踏まえ、総合相談センターの運営経費については、本年度事業終了まで、事業の進捗管理及び予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めるとともに、事業の進捗等に係る資料を的確に記録・保管し、事業の有効性・成果について、必要に応じてフォローアップを行うことができるようにする。	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府共通費(大事項) 消費税率増徴等対策に必要な経費	内閣府	-	0142	-	-	-	-	-	令和元年度対象				
146	内閣府庁舎等施設整備に必要な経費	平成13年度	-	1,762	341	256	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	759	315	▲444	-	現状通り	引き続き、中長期の整備計画に基づく、効果的かつ効率的な整備を行う。また、長年度における負担も考慮しつつ、改善等の必要性が高い場合に適切な整備を実施すること。	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府施設費(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費	内閣府	-	0143	-	-	-	-	-	平成28年度対象				
147	新たな国立公文書館施設整備に必要な経費	平成30年度	-	431	334	295	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	1,187	1,809	623	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施等に努める。	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府施設費(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費	内閣府	-	0144	-	-	-	-	-	令和元年度対象				
148	独立行政法人国立公文書館運営費交付金に必要な経費	平成13年度	-	2,044	2,044	2,044	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	2,365	2,468	103	-	現状通り	効果的・効率的な事業の実施に向けて、引き続きコスト削減に対する取組を実施していくこととする。	大臣官房	一般会計	(項) 独立行政法人国立公文書館運営費交付金(大事項) 独立行政法人国立公文書館運営費交付金に必要な経費	内閣府	-	0145	-	-	-	-	-	平成30年度対象			○	
149	独立行政法人国立公文書館施設整備に必要な経費	平成30年度	-	140	106	106	点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めることとし、効率的に執行した実績を概算要求に反映させること。	34	170	135	-	現状通り	効果的・効率的な事業の実施に向けて、引き続きコスト削減に対する取組を実施していくこととする。	大臣官房	一般会計	(項) 独立行政法人国立公文書館施設整備費(大事項) 独立行政法人国立公文書館施設整備に必要な経費	内閣府	-	0146	-	-	-	-	-	令和元年度対象			○	
151	経済財政政策運営の企画立案調整に必要な経費	平成13年度	-	30	30	31	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入条件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。	30	37	7	-	現状通り	一者応礼の是正に留意の上、引き続き、事業者の効率的かつ効率的に執行するための取組を実施することとする。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」6.5	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0147	-	-	-	-	-	平成28年度対象			
152	国際経済会議等に必要な経費	平成13年度	-	108	108	84	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	114	121	7	-	現状通り	ご指摘を踏まえ、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めてまいります。	大臣官房	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0148	-	-	-	-	-	平成28年度対象				
153	雇用対策の総合的推進に必要な経費	平成20年度	-	3,007	7	7	点検対象外	現状通り	引き続き、参入可能な事業者の事前調査及び参入条件の緩和等を検討するなど、一者応礼の是正に努めるとともに、事業の計画的かつ適正な予算執行に努めること。	12	3,021	3,009	-	現状通り	引き続き、一者応礼の是正に努め、事業の計画的かつ適正な予算執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」3011.7	政策統括官(経済財政政策担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0149	-	-	-	-	-	平成29年度対象			
154	中長期の経済運営に必要な経費	平成14年度	-	44	44	28	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入条件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。	54	1,020	965	-	現状通り	契約にあたっては一者応礼の是正に留意の上、調査等を実施していくこととする。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」964.2	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0150	-	-	-	-	-	平成28年度対象			○
155	経済財政政策に関する有識者の見解調査・コンセンサス検討経費	平成24年度	-	4	4	2	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	4	6	2	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めてまいります。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」2	政策統括官(経済社会システム担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0151	-	-	-	-	-	平成30年度対象			
156	経済財政政策の効果分析	平成12年度	-	27	27	24	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入条件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。	22	32	10	-	現状通り	一者応礼に係る今後の対応として、30日以上の市場価格調査、公告期間の確保、分かりやすい仕様の作成、履行期間の十分な確保に取り組むこととする。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」10	政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0152	-	-	-	-	-	平成28年度対象			
157	計量分析一般関連業務	平成12年度	-	4	4	2	点検対象外	現状通り	一者応礼の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入条件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。	4	24	20	-	現状通り	一者応礼について、参入可能な事業者の事前調査を行うなど、今後とも一者応礼の是正に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」20	政策統括官(経済財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費(大事項) 経済財政政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0153	-	-	-	-	-	平成29年度対象			○
158	都市再生推進経費	平成28年度	-	137	496	491	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	70	160	90	-	現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果を適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」90	地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0154	-	-	-	-	-	平成29年度対象			○
159	産業遺産情報センター整備・運営に必要な経費	平成30年度	-	532	657	641	点検対象外	現状通り	産業遺産情報センターは世界遺産や産業遺産に関する科学的・技術的知識に基づいた、情報提供や人材育成のための総合的な拠点である位置づけられており、国費を投入し運営等を行っていることから、アウトカム及びアウトプットについてその効果等を測定できる中長期的な目標を設定するよう検討すべき。また、一者応礼の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入条件の緩和を検討するなど、一者応礼の是正に努めること。	357	447	90	-	現状通り	開初年度の運営状況を踏まえ、効果の測定に関して検討する。また、専門的知識が必要なことから、結果的に一者応礼となることがある。その実態を把握、要因を分析し、引き続き改善に努めていく。	地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局(大事項) 地方創生の推進に係る計画認定等に必要な経費	内閣府	-	0156	-	-	-	-	-	-	令和元年度対象			
160	科学技術・イノベーション政策に係る調査等	平成13年度	-	30	30	20	点検対象外	現状通り	引き続き、過去の有識者からの指摘を踏まえ、競争性の高い施設整備による集約による効果を得ない場合などとし、必要を進めること。	25	25	0	-	現状通り	過去の有識者からの指摘を踏まえ、今後も競争性の高い施設整備による集約による効果を得ない場合などに関することとし、事業を進めることとする。	政策統括官(科学技術担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0157	-	-	-	-	-	令和元年度対象			○	
161	総合科学技術・イノベーション活動に係る国際活動	平成14年度	-	25	25	47	点検対象外	現状通り	引き続き、過去の有識者からの指摘を踏まえ、予算の適切なかつ効率的な執行に努めながら事業を進めることとする。	25	25	0	-	現状通り	過去の有識者からの指摘を踏まえ、予算の適切なかつ効率的な執行に努めながら事業を進めることとする。	政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0158	-	-	-	-	-	令和元年度対象				
162	科学技術システム改革の推進	平成18年度	-	31	31	22	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めること。	31	31	0	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。	政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	-	0159	-	-	-	-	-	平成28年度対象			○	

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 補正後予算額	令和元年度		外部有識者の意見	行政事業レビュー推進チームの意見		令和2年度 当初予算額	令和3年度 要求額	差引き B-A-C	反映率	反映状況		備考	担当部署/局	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) (※対象となる場合、理由を記載)	委託調査	補助金等	基金											
					執行可能額	執行額		評価結果	意見の概要					反映内容	1つ目					2つ目								3つ目				3つを超える場合						
															1					2	3	4	1					2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
163	革新的研究開発の推進	平成22年度	-	7	7	8	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的な執行に努めること。	3	14	11	-	現状通り	予算の効率的な執行に留意しつつ、引き続き事業の進捗管理を徹底し、効率的・効果的な事業の実施に努める。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0160	-	-	-	-	-	-	-	平成29年度対象								
164	エビデンスシステムの構築	平成26年度	-	160	160	156	現状通り	有識者の意見のとおり、できる限り定量的なアウトカムの設定に努めるとともに、調査結果の活用事例についてより詳細な説明が必要。	207	370	163	-	現状通り	過去の委託調査件数からアウトプット指標を設定することは可能だが、アウトカムを定量化することは検討が必要である。それ以外の調査結果はエビデンスシステムの5つの機能として「見える化」を進めており、関係者等に分析データを共有、公開可能な部分については一般公開を開始したところ。今後も活用事例の増加に努めたい。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」163	政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0161	-	-	-	-	-	-	-	前年度点検から5年		○							
165	モデル基幹業務システムの調査・設計	令和元年度	令和元年度	204	204	194	終了予定	有識者の意見を踏まえ、今後、同様の事業を実施する際の当該事業の知見を最大限生かして、効率的・効果的な事業の実施に努める。	0	0	0	0	0	予定通り終了	同様の事業の実施においては、当該事業の知見を最大限生かしてまいりたい。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	新31	-	0006	-	-	-	-	-	前年度新規		○							
166	第6期科学技術基本計画レビュー調査等委託費	令和元年度	令和元年度	204	204	176	終了予定	有識者の意見を踏まえ、次回の基本計画改定期においては、再検討の余地があるのではないか。この時期についても最適な時期の検討に努めること。また、より効果的な見せ方についても検討すること。	0	0	0	0	0	予定通り終了	第6期基本計画のレビューについては、当初の予定として、その調査結果を2019年8月から開始した基本計画専門調査会での検討に反映し、2020年3月までに取りまとめ、2020年度中の閣議決定を目指す次期基本計画の内容へ反映する予定とされていた。しかしながら、2019年末より新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、社会情勢等が大きく変化したこと、レビューの内容の整理も本格化していったこと、取りまとめの時期が2020年6月となったこと、2020年9月現在、次期基本計画の検討にあたっては、各部署の整理を進めてきていること、取りまとめの時期の遅れによる大きな影響は生じていないこと、次回の改定期においても計画策定に向けて必要なレビューを行うこととなることから、ご指摘を踏まえて最適な時期を検討する。さらに、取りまとめの資料については、読者に読みやすいものとなるよう、効果的な見せ方についても検討する。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	新31	-	0007	-	-	-	-	-	-	-	前年度新規		○					
167	政府のイノベーション化の促進に係る調査・分析	令和元年度	-	51	51	24	現状通り	有識者の意見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実施に努めること。	51	51	0	0	0	現状通り	引き続き効果的・効率的な事業の実施に努めることとする。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	新31	-	0008	-	-	-	-	-	前年度新規		○							
168	途上国等における STI for SDGs の推進	令和元年度	-	73	73	63	現状通り	有識者の意見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実施に努めること。	135	206	70	-	現状通り	有識者の意見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実施に努めることとする。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」70	政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	新31	-	0009	-	-	-	-	-	前年度新規		○								
169	大学支援フォーラムPEAKS	令和元年度	令和3年度	43	43	41	現状通り	有識者の意見を踏まえ、引き続き効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、目標が十分に達成できなかった場合は、その原因等について十分に検証を行うこと。	58	58	0	0	-	現状通り	目標の達成に向けて、企業負担研究費の獲得等のポータルネットワークが、ワークインゲループ等での検討を進める。また、海外の調査可能な事例について国の大学経営関係者への共有を図るための海外大学研修の費用補助を、概算要求で要求している。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	新31	-	0010	-	-	-	-	前年度新規		○								
170	府省共通研究開発管理システム(e-Rad)の機能強化	令和元年度	-	890	0	0	現状通り	有識者の意見を踏まえ、本事業を所管する必要性について丁寧な説明をすること。	0	0	0	0	0	現状通り	統合イノベーション戦略2020において、「研究者の研究費の獲得状況・成果を収益につなげるためのe-Radのデータ収集対象を競争的資金から全ての研究資金に拡大し、研究費の分析・活用をシステムとして機能強化する。」としており、e-Radは本事業を通じて競争的資金の管理システムから、EPRの推進に必要な各種データの収集システムへと役割が大きく拡張される。EPRの推進の観点からデータの収集範囲、収集方法、形式等を決定、運用する必要があるので、内閣府において本事業を実施するものである。		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要経費	内閣府	新32	-	0009	-	-	-	-	-	前年度新規		○							
171	災害対策本部準備施設の改修に要する経費	平成26年度	-	69	196	192	現状通り	有識者の意見も踏まえつつ、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。	0	487	487	-	現状通り	引き続き、競争性の確保に努めた契約を行い、事業の適正な進捗管理を行うことで、効率的かつ適正に予算執行する。なお、新型コロナウイルス感染症対策について施設維持管理費の中で当面の対応を図ることとしているが、本施設の機能維持に係るその他の課題への対応も総合的に検討していく中で、空調設備の改修も今後検討していく。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」487.5	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 内閣本部施設費(大事項) 内閣本部施設整備に必要経費	内閣府	-	0163	-	-	-	-	-	前年度点検から5年											
172	中央防災無線網の施設整備及び管理に要する経費	平成12年度	-	882	1,186	1,006	点検対象外	過去の有識者の意見を踏まえ、中央防災無線網を利用する各機関と緊密に連携し、適切かつ効果的・効率的な運用管理に努めること。	780	1,238	458	-	現状通り	・中央防災無線網運営要領に基づき、中央防災無線網を利用する各機関毎に運用管理者を定め、電波法等の遵守及び適切な運用管理を行っている。 ・食糧や訓練等で各機関との連携を深め、設備等対応率及び災害時の活動連携等も共有することにより、迅速な障害復旧及び災害対応時の円滑な運用に努めていること。 ・中央防災無線網設備全体の最適化を検討していること。引き続き、コスト削減及び資産管理の効率化に努める。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」458.3	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0164	-	-	-	-	-	令和元年度対象											
173	総合防災訓練大綱に基づく総合防災訓練に係る経費	平成26年度	-	66	66	57	現状通り	有識者の意見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めること。	85	85	0	0	-	年度内に改修実施	例えば、訓練において被災地への物資支援に関する各府県間の連携が十分であることが明らかとなったため、手順を工夫して改善を図るなど、課題を踏まえた見直しを行っているところ。引き続き、事業の適切な進捗管理を行うとともに、競争性を確保した契約を行い予算の効率的かつ適正な執行に努める。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に必要経費	内閣府	-	0165	-	-	-	-	-	前年度点検から5年										
185	現地对策本部設置に係る施設の改修に要する経費	平成26年度	-	0	111	92	点検対象外	事業の適正な進捗管理、予算の適切かつ効果的な執行に努めること。	0	101	101	-	現状通り	引き続き、競争性の確保に努めた契約を行い、事業の適正な進捗管理を行うことで、効率的かつ適正に予算執行する。	「新型コロナウイルス対策関連要望額」101.4	政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 内閣本部施設費(大事項) 内閣本部施設整備に必要経費	内閣府	-	0162	-	-	-	-	-	その他											
174	業務事務の適切な遂行に必要な経費	明治9年度	-	2,717	2,717	2,716	点検対象外	予算の効率的な執行に努め、執行実績や執行見込を適切に概算要求に反映させること。また、一者応礼となった要否を検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に努めること。	2,803	2,761	▲42	-	現状通り	引き続き、勘定等の在庫数の適正化を図りつつ、執行実績や執行見込を概算要求に反映させる。また、一者応礼となった要否を検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に努める。		費拠局	一般会計	(項) 業務事務の適切な遂行に必要な経費	内閣府	-	0167	-	-	-	-	-	平成28年度対象											

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和元年度 修正後予算額	令和元年度		外部有識者の意見	行政事業レビュー推進チームの意見		令和2年度 当初予算額	令和3年度 要求額	差引き B-A-C	反映状況		備考	担当部署/庁	会計区分	項・事項	令和元年度レビューシート番号				外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理由を記載	委託調査	補助金等	基金							
					執行可能額	執行額		評価結果	意見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合											
																											1つ目	2つ目	3つ目	3つを超える場合			
175	食品安全確保総合調査費	平成15年度	-	60	60	58	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。 また、一者応れとなった要因を検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に努めること。	60	60	0	-	現状通り	-	食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費(大事項) 食品安全の確保に必要な経費	内閣府	-	0168	-	-	-	-	-	-	平成29年度対象	○				
176	食品安全行政の充実・強化経費	平成15年度	-	41	41	31	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	43	44	1	-	現状通り	-	食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費(大事項) 食品安全の確保に必要な経費	内閣府	-	0169	-	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
177	宿泊施設整備に必要な経費	昭和54年度	-	726	626	617	点検対象外	現状通り	昨年度の有識者の所見を踏まえ、国費等の繰越や一般参観等に支障が生じないよう最適な施設整備計画を策定の上、事業の実施及び適正な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めること。 また、一者応れとなった要因を検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に努めること。	1,039	1,135	96	-	現状通り	-	宿泊館	一般会計	(項) 内閣府施設費(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費	内閣府	-	0170	-	-	-	-	-	-	令和元年度対象					
178	クールジャパン戦略推進経費	平成27年度	-	56	51	34	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行に努め、不用額が生じていることも踏まえ、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	82	82	0	-	現状通り	-	知的財産戦略推進事務局	一般会計	(項) 知的財産戦略推進事務局(大事項) 知的財産戦略推進事務局の運営に必要な経費	内閣府	-	0171	-	-	-	-	-	-	平成29年度対象					
179	北方地域旧漁業種等賃付事業	昭和36年度	-	145	145	117	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、効果的な補助金等活用のためのフォローアップを行い、事業の効率的執行に努め、執行実績を適切に概算要求に反映させること。	153	153	1	-	現状通り	-	北方対策本部	一般会計	(項) 北方対策本部(大事項) 北方領土問題対策に必要な経費	内閣府	-	0172	-	-	-	-	-	-	平成28年度対象	○				
180	独立行政法人北方領土問題対策協議会運営費交付金	平成15年度	-	1,321	1,321	1,321	点検対象外	現状通り	定量的評価が難しい目的を担った独立行政法人の評価であるため、評価やレビューを促った成果把握が難しいのは理解できる。そこで、この種の事業活動については、第一に日常的な活動の内容を分かりやすく説明している。第二に事業実施の活動実績を明示している。この2点が重要になる。その意味で、行政世論の等身(国政府国民会議や運動団体等事業への支援、青少年の意見交換会の実施、啓発活動の有効活用、ホームページ等による情報発信等)、②四島交流(北方四島在住ロシア人との相互交流事業、有志者の参加の交流プログラムの工夫等)、③調査研究(これまでの調査研究の整理及びホームページ掲載、北方領土等最新動向を踏まえた調査研究等)、④北方四島元元住者等への支援(元島民等の行う遠征要求運動への支援、北方領土資料等の収集収集等活動、自由訪問の実施)の4つは、活動が具体的に説明されており、またその活動の進捗も理解できる。	1,333	1,533	200	-	現状通り	-	「新型コロナウイルス対策関連要望書」195	北方対策本部	一般会計	(項) 独立行政法人北方領土問題対策協議会運営費(大事項) 独立行政法人北方領土問題対策協議会運営費交付金に必要な経費	内閣府	-	0173	-	-	-	-	-	-	-	前年度点検から5年	○		
181	国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費	平成28年度	令和26年度	0	0	0	点検対象外	現状通り	当業務を通じて得られた知見を基に、AMEDが適切に民間企業等に支出・回収するよう事業管理に努め、効果的・効率的な予算要求及び予算執行を行うこと。	0	0	0	-	現状通り	-	日本医療研究開発機構・医療情報基盤担当室	一般会計	(項) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資(大事項) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構出資に必要な経費	内閣府	-	0174	-	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
182	健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発等事業	令和元年度	令和6年度	10,000	10,000	10,000	点検対象外	現状通り	野心的な目標を掲げる研究開発の受け皿として基金を設け、事業の終了予定なしとされているが、他省のものも含め、3～5年程度で、基金方式、その規模等につき見直し等をあらかじめ設定しておくべきではないかと思う。	0	0	0	-	執行等改善	-	日本医療研究開発機構・医療情報基盤担当室	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 研究開発の推進に必要な経費	内閣府	-	-	-	-	-	-	-	前年度新規	○					
183	宿泊館の魅力向上に向けた施設整備に必要な経費	平成29年度	令和元年度	382	1,656	1,601	点検対象外	終了予定	令和元年度に終了予定であったが、不測の事態で予算を繰り越したため、当該経費については、事業の適切な進捗管理、効率的な予算執行に努めること。	0	0	0	-	予定通り終了	-	大臣官房	一般会計	(項) 内閣府施設費(大事項) 内閣府施設整備に必要な経費 (項) 内閣府共通費(大事項) 内閣府一般行政に必要な経費	内閣府	-	0175	-	-	-	-	-	-	平成30年度対象					
184	プレミアム付商品券事業の助成に必要な経費	平成30年度	令和2年度	172,264	126,705	78,020	点検対象外	現状通り	令和2年度で事業が終了予定だが、予算を繰り越しており、引き続き、事業の適切な進捗管理、効率的な予算執行に努めること。	53	0	▲53	-	予定通り終了	-	プレミアム付商品券事業担当室	一般会計	(項) プレミアム付商品券事業助成費(大事項) プレミアム付商品券事業の助成に必要な経費	内閣府	-	0176	-	-	-	-	-	-	令和元年度対象	○				
				809,860	790,881	670,531				556,996	598,083	41,087	▲1																				
行政事業レビュー対象 計				13,895	13,329	12,168				13,625	19,077	5,452	-																				
				2,898,545	2,930,865	2,835,411				3,191,902	3,192,018	116	-																				
				2,360,287	2,362,725	2,352,329				2,583,229	2,587,714	4,485	-																				
行政事業レビュー対象外 計				1,770	1,770	1,616				1,779	1,865	86	-																				
				27,055	77,227	31,956				47,467	47,412	▲54	-																				
合 計				3,170,147	3,163,451	3,023,154				3,140,225	3,185,797	45,572	-																				
				15,635	15,099	13,783				15,404	20,942	5,538	-																				
				2,928,600	3,008,093	2,867,367				3,239,369	3,239,430	61	-																				

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
注2. 「執行可能額」とは、修正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。
注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「年度内に改善を検討」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。
「廃止」：令和2年度の点検の結果、事業を廃止し令和3年度予算概算要求において予算要求を行わないもの(前年度終了事業等は含まない。)
「縮減」：令和2年度の点検の結果、見直しが行われ令和3年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの(事業の見直しを行い、部分的に予算の削減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。)
「執行等改善」：令和2年度の点検の結果、令和3年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。)
「年度内に改善を検討」：令和2年度の点検の結果、令和3年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、令和2年度末までに執行等の改善を検討しているもの(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。)
「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和3年度予算概算要求において予算要求しないもの。
「現状通り」：令和元年度の点検の結果、令和3年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの(廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの)
注4. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額を記載すること。
注5. 「外部有識者点検対象」欄については、令和元年度行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受ける場合は下記の基準に基づき、「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかの選択理由を記載(行政事業レビュー実施要領第2部2(3)を参照)し、平成28年度、平成29年度、平成30年度又は令和元年度の行政事業レビューの取組において外部有識者の点検を受けたものは、それぞれ「平成28年度対象」、「平成29年度対象」、「平成30年度対象」、「令和元年度対象」と記載する。なお、令和2年度に外部有識者の点検を受ける事業については、平成28年度、平成29年度、平成30年度又は令和元年度にも点検を受ける場合には、選択理由のみを記載する(「前年度新規」、「最終実施年度」、「行革推進会議」、「継続の是非」、「その他」のいずれかを記載)。

「前年度新規」：前年度に新規に開始したもの。
「最終実施年度」：当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるもの。
「行革推進会議」：前年のレビューの取組の中で行政改革推進会議による意見の対象となったもの。
「継続の是非」：翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。
「その他」：上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。